

開催予告・参加希望受付のご案内

フードテック ビジネスミッション in India

食品加工・フードサプライチェーン分野の課題とビジネス機会を探る

**2027年 3月1日（月）～ 3月5日（金）**

3泊5日（予定）／ デリー首都圏／ 10～15名程度（予定）

日本の技術を、インドの食品産業の現場へ。

食品ロス削減、品質管理、包装、コールドチェーン。インドの食品加工・物流の現場で課題とニーズに触れ、日本企業の技術・設備・ノウハウが貢献できる分野を探ります。政策・市場環境の把握と現地企業との意見交換を通じ、将来の協業や事業展開の可能性を検討します。

01 主な訪問予定先

インド政府 食品加工業省（MoFPI）

食品加工産業の政策動向・市場環境について意見交換を予定。

受入れに前向きな回答を受け、Invest Indiaの担当者を通じて調整中です。

インド商工会議所連合会（FICCI）

FICCIとの面談および現地企業とのビジネスマッチングの実施が決定しました。

食品加工・フードサプライチェーン分野におけるビジネス機会について、

現地企業との意見交換を予定しています。

このほか、食品関連研究機関・食品加工企業への訪問や、コールドチェーン・低温物流施設等の視察を予定・調整しています。訪問先・行程は変更となる場合があります。

主な対象 食品機械、包装・包装機械、検査・計測、冷凍・冷蔵設備、食品物流、食品メーカー、商社、エンジニアリング等の企業・団体

予定行程・費用・参加希望受付

参加希望を受け付けています。詳細を順次ご案内し、12月18日までに参加を確認します。

現地集合・現地解散を基本とします。

希望者は、事務局が取りまとめる航空券手配を利用し、事務局と一緒に渡航することも可能です。

02 想定プログラム

3/1（月）	移動・交流	デリーにて現地集合。現地ブリーフィング、参加者交流会（結団式）を予定。
3/2（火）	政策・市場	MoFPI訪問、関係機関訪問を予定。 食品加工政策・市場環境等について意見交換。
3/3（水）	研究・企業	FICCIとの面談・ビジネスマッチングを予定。 食品関連研究機関・企業への訪問等を調整中。
3/4（木）	物流・帰国	低温物流施設等の視察・意見交換を予定。 行程終了後、現地解散。デリー発（事務局と同行する場合）。
3/5（金）	日本着	日本着（事務局と同行する場合）。

※全行程は予定です。訪問先・時間・内容等は変更となる場合があります。

03 費用負担・参考費用（予定）

参加者にご負担いただく費用

往復航空券・燃油サーチャージ・空港税等、宿泊費、昼夕食費。

海外旅行保険、査証、日本国内移動、個人的経費等も参加者負担となります。

主催者が負担する費用

団体行程の送迎・貸切バス、現地ガイド・通訳、結団式等のグループ交流会費。

最終的な費用・負担区分は別途ご案内します。

参加者負担額の参考例 | エコノミークラス利用・航空券も事務局を通じて一括手配する場合

1名1室：約35万円／人

2名1室：約27万円／人

※往復航空券・燃油サーチャージ・空港税等、宿泊3泊、昼夕食を含む概算です。航空券を別途手配する場合は総額が異なります。渡航費・宿泊費は価格変動により変更となる場合があります。

04 参加希望のお申し込み・お問い合わせ

最終参加意思の確認期限：2026年12月18日（金）

お申し込み：Microsoft Forms

<https://forms.cloud.microsoft/r/A4BaTFHnhr>

お問い合わせ：日本機械輸出組合 india@jmcti.or.jp



お申し込み後、旅行費用・訪問先・行程等を順次ご案内します。12月上旬を目途に、その時点の確定事項と調整状況をお知らせしますので、条件をご確認の上、12月18日までに最終的な参加意思をご回答ください。一部の訪問先は、参加確定後も調整を継続する場合があります。

最少催行人数・取消条件等は別途ご案内します。訪問先では撮影・秘密保持・服装等の条件が設定される場合があります。主催者・旅行会社の手続および安全管理上の指示に従っていただきます。